

琉球大学 令和3年度 ICT を活用した入試の Q&A (12月15日更新)

カテゴリ	質問	回答
全体	遠隔型入試とは何ですか？	遠隔型入試とは、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、ビデオ会議アプリ（Zoom や Microsoft Teams）等の通信技術（ICT）を利用し、本学に来学することなく行う入試方法を指します。
	ICT を活用した遠隔型入試が行われるのは、どの入試区分ですか？	<p>現在のところ、次の入試区分で行われる可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●総合型選抜Ⅰ（通常の入試での実施を公表済み 9/15, 9/30） ●総合型選抜Ⅱ（通常の入試での実施を公表済み 10/6） ●学校推薦型選抜Ⅰ（共通テストを課さない） (通常の入試での実施を公表済み 11/16) ●学校推薦型選抜Ⅱ（共通テストを課す） (通常の入試での実施を公表済み 11/16) ●社会人特別選抜（12月実施分：通常の入試での実施を公表済み 11/16） ●帰国生徒特別選抜（12月実施分：通常の入試での実施を公表済み 11/16） ●私費外国人留学生特別選抜（下記の通り実施することを公表済み 12/15） <p>URL : https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/shihiryugakusei/ それぞれの入試区分があるすべての学部が対象です。</p>
	通常の入試か遠隔型入試かはいつ頃、どこを見ればよいのですか？	<p>公表の時期は入試区分や学部によって多少異なりますが、試験日の約2週間前が目安となります。掲載場所は、以下の場所になります。</p> <p>琉球大学のホームページ ↓ 「MENU」の「入試情報」 ↓ 「入試課からのお知らせ」 https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/infomation/</p>

全体	ICTを使った試験は初めてです。気をつけるべきことや、心構えは？	<p>準備を自分でしっかりと行うことが大切です。</p> <p>ICTを活用した遠隔型入試に関する資料をきちんと読み、理解して、準備をしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ICTを活用した遠隔型入試に関する資料 ・募集要項 ・各学部が作成した「ICT活用の詳細」 ・「受験生のみなさんへ 入試に使う機材、インターネット環境、アプリケーションの確認のお願い」 ※この資料 ・遠隔型入試のための受験準備マニュアル（高等学校向け・受験者向け） <p>https://www.u-ryukyu.ac.jp/wp-content/uploads/2020/10/enkakumannual-kotogakko.pdf</p>
	何を準備すればよいですか？	<p>機材、インターネット環境、受験をする場所が必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●機材 <ul style="list-style-type: none"> カメラ、マイクの機能付き、もしくはそれらを接続したパソコン カメラ、マイクの機能付き、もしくはそれらを接続したタブレット端末 スマートフォン ●安定したインターネット環境 ●第三者の出入りのない、静かな場所。できれば自宅で。
	大学からの連絡はどのように届きますか？	<p>基本的にメールで行います。事前の通信テストや入試に使うURLもメールで送ります。</p> <p>そのため、</p> <ul style="list-style-type: none"> ●きちんと連絡が取れるメールアドレスで出願する ●出願後にメールアドレスを変更しない ●メールをきちんと確認する <p>これらを徹底してください。特にパソコンメールをブロックする設定をしている場合は受信できない場合がありますので、設定を確認してください。</p>

機材	パソコン、タブレットを持っていません。スマートフォンでもよいですか？	パソコンやタブレットが望ましいですが、スマートフォンでも問題はありません。パソコンは、有線接続ができて通信が安定する他、画面が大きく面接官の顔がよく見えるため最も望ましい方法です。また、パソコンならばアプリのインストールなしで試験を受けることができます。タブレットは、画面が大きく面接官の顔がよく見えるため、次に望ましい方法です。
	ヘッドセット(マイク付きイヤホンなど)を用いてもよいですか？	問題ありません。むしろ通話の品質やハウリング等の問題がクリアされるので、持っているのならば、用いるほうがよいでしょう。
	画面にはどこまで映すのですか？	基本はバストアップ、つまり胸より上が映るようにします。顔のアップではありません。スマートフォンやタブレットを使う場合は、試験中はスタンドなどで固定するとよいでしょう。
インターネット環境	インターネット環境はどのようにすればよいですか？	最も通信が安定するのは有線につながっている状態です。それが困難な場合には、Wi-Fi(無線)でもよいです。普段から通信に問題がないことを確認しておきましょう。レンタルWi-Fi等も検討してみてください。ただし、公共のWi-Fi(駅や様々な施設で不特定多数の人が接続するWi-Fi)はセキュリティの問題から相応しくありません。モバイルデータ通信を用いることもできますが、試験当日にデータ容量を十分に残り通信速度を安定させておくことが必要です。
	接続がうまくできるか心配です。	機材の準備、インターネット環境の準備、アプリの準備ができれば、家族や友人にお願いして、試験当日と同じ環境でテストを試してみましょう。大学と接続テストがありますが、その前にテストをしておくとう安心です。
	もし試験の途中で通信が途切れてしまったらどうすればよいのでしょうか？	通信の復旧等は、基本的に大学とあなたで対処します。大学から、出願時に提出してもらった緊急連絡先※に電話をします。その指示に従ってください。 ※「遠隔型入試誓約書」に記載して出願時に提出 このような場合のために、スマートフォンで試験を受けるのならば、試験用のスマートフォンと緊急連絡先用の電話は別々のものを準備しておく必要があります。
	アプリは必要ですか？	【パソコンの場合】 アプリがなくても問題ない場合が多いです。大学から送られてきたメールに記載さ

インターネット環境		<p>れているリンクをクリックするだけで接続できます。</p> <p>【タブレットやスマートフォンを使う場合】</p> <p>アプリのインストールが必要になります。自分が受験する学部が作成した「ICT活用の詳細」を確認して、必要なアプリを確認し、インストールしておきましょう。すでにインストールしている場合には、最新版にアップデートしておくことも重要です。</p> <p>アプリの基本的な使い方は「受験生のみなさんへ 入試に使う機材、インターネット環境、アプリケーションの確認のお願い ICT を活用した入試を受験する可能性のあるみなさんへ」や各学部の「ICT活用の詳細」をよく読んでください。</p>
	スマートフォンを使う場合の注意点はありますか？	<p>モバイルデータ通信を使う場合は、データ容量が十分に残っていることを確認してください。通信が遅くなってしまうと、試験に支障が出ます。</p> <p>スマートフォンを使ってWi-Fiに接続する場合は、通信が安定しているかどうか確認してください。</p> <p>スマートフォンは専用スタンド等を用いて固定しましょう。</p> <p>また、通信トラブル等により、試験当日に緊急で電話連絡する場合があります。緊急連絡先として、試験用のスマートフォン以外の電話を準備してください。緊急連絡先は、試験当日に対応できる番号で、自宅で受験する場合は家族の方の電話や固定電話、在籍校で受験する場合は在籍校の電話などが該当します。</p>
場所	試験はどこで受けるのですか？	<p>第三者が入ってくることのない、静かな場所で受けてください。基本的には自宅でそのような場所を確保してください。一人の場所が確保できるなら、自室でも、リビングなどでも構いません。家族の方にも協力してもらいましょう。</p> <p>ネットカフェやカラオケボックス等、不特定多数の人が出入りする可能性のある場所は試験会場として相応しくありません。</p> <p>どうしても自宅で確保できない場合は、在籍校に相談してください。</p>
	どうしても自宅で受験できません。	<p>在籍校に相談してください。</p> <p>ただし、試験当日が平日の場合、受験生全員が在籍校で受験すると、在籍校も対応できなくなります。</p> <p>そのため、できる限り自宅で受験するようにしましょう。</p>

場所	個室で静音性が確保できる場所として、貸し会議室を借りました。ここで受験してもよいですか？	自宅での受験が基本になります。第三者が入る可能性がある場所は極力避けてください。まずは自宅で確保する。どうしても無理な場合は在籍校に相談する、が基本です。
	背景を消したり、仮想背景を使ってもよいですか？	背景はそのままにしてください。背景を消したり、仮想のものを使ってはいけません。大学との接続に支障が出たり、第三者がいないことの確認ができなくなるからです。
試験当日	どのような服装で臨めばよいですか？	対面の面接と同じように考えてください。
	どのようにして試験を受けるのですか？	事前にリンクを掲載したメールが届きますから、メールの受信を確認してください。メールを開いたらリンクを確認します。このリンクから試験を受けます。指定された時間になったらリンクをクリックし、オーディオの設定をして待ちましょう。大学側があなたの入室を許可したら大学側の画面が映ります。その後は試験官の指示に従ってください。
	手元に資料やスマートフォンなどを置いてもよいですか？	各学部、入試区分にて対応が異なります。各学部が作成した「ICT活用の詳細」を確認してください。そこに指示があるもの、許可されたもの以外を置いたり、操作したりしてはいけません。通常の試験と同様、このような行動が認められた場合は、不正行為となる可能性があります。
	試験の様子を録画してもよいですか？	試験の様子を録画したり、画面キャプチャ、録音などは一切禁止です。
	当日、通信トラブルで試験が中断したら、どのように対応すればよいでしょうか？	試験の当日のトラブル対応のため、緊急連絡先を「遠隔型入試誓約書」で出願時に提出してください。誓約書に記載された連絡先に、試験官から連絡しますので、その指示に従ってください。
	通信トラブルが生じた場合の点数はどうなりますか？	通信トラブルを理由に減点されることはありません。通信トラブルが生じた場合は、再試験を行う場合がありますので、試験官の指示に従ってください。